取扱説明書 NS-HD56MPX

フルハイビジョン 2.2 メガピクセル
ピンホールカメラ

目次

1. 安全のための注意 ---3

2. 免責事項 ---3

3. 製品構成 ---4

4. 各部名称と機能 ---4

5. 設定画面 ---5
- 5-1 画面操作 ---5
- 5-2 フォーカス調整 ---6
- 5-3 レンズ ---6
- 5-4 露光 ---6
- 5-5 逆光補正 ---7
- 5-6 デイナイト ---8
- 5-7 ホワイトバランス ---8
- 5-8 デジタルノイズ除去 ---9
- 5-9 イメージ ---9-10
- 5-10 モーション---11
- 5-11 システム ---12

保証書 ---13

1．安全のための注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

■正規の電源を使用してください。指定された電圧 (DC12V) を越えるものを供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
■カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
■濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。
製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
■本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
■製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
■分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。
■製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
■万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
■カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光が入るところでの使用は避けてください。

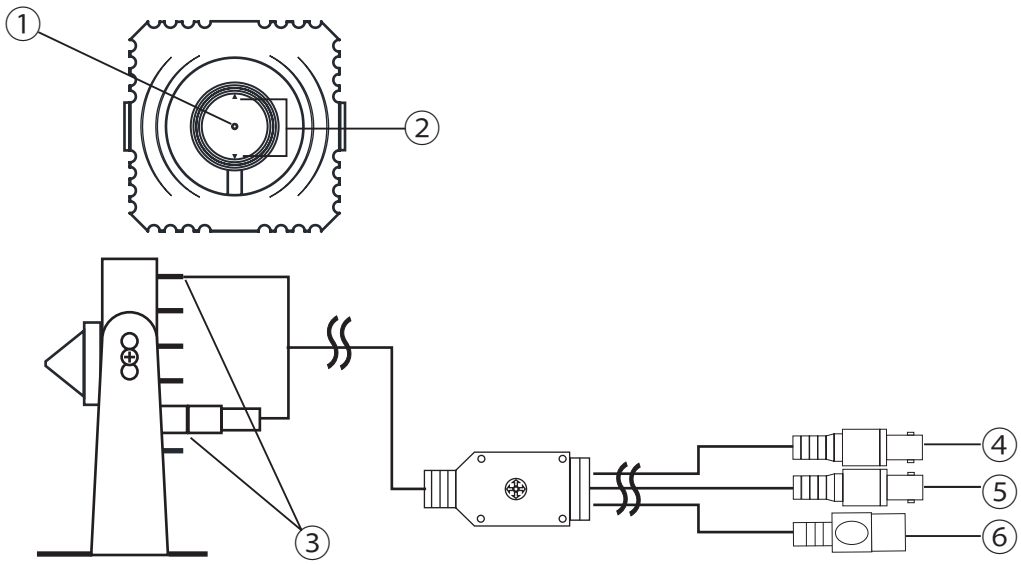
2．免責事項

■本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
■雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
■本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。
修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

3. 製品構成

○本体　　○説明書（本紙）　　○壁面取付用ビス

4. 各部名称と機能



①ピンホールレンズ－ － －中心部がレンズになっています。

②フォーカス調整－ － － －ピントを調整します。被写体に合うように、窪みをつまんで左右に回します。初期値では全体的に背景に合うよう設定されています。

③接続端子 － － － － － － － －カメラ本体とケーブルとの接点です。過度の屈曲により端子が破損する場合もありますので、設置時にはご注意ください。

④ SDI 出力端子 (緑) － － －HD-SDI 映像信号を出力します。HD-SDI 関連機器と接続する際に使用します。

⑤アナログ出力端子 － － －アナログ信号を出力します。点検用モニターなどで映像を確認する際に使用します。
（黄色）
※ SDI 用端子とビデオ端子を逆につなぐと映像が正常に出力されません。ご注意ください。

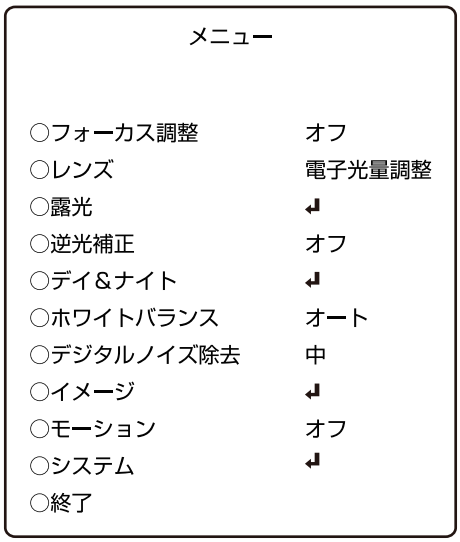
⑥電源端子 － － － － － － －付属の電源アダプターを接続します。

5. 設定画面

5-1 画面操作

○メニュー画面の設定は本体ケーブルの設定ボタン（P5 参照）で操作します。
○「決定ボタン」を押すと、画面上にメニュー画面が表示されます。
○メニュー画面上の文字が黄色となっている状態がカーソル表示項目となります。
○カーソルを移動させる場合は、「UP ボタン」「DOWN ボタン」を押してください。
○設定項目や数値を変更する場合は、「L ボタン」「R ボタン」を押してください。
○項目を決定する場合は「決定ボタン」を押します。
○「↵ アイコン」のある項目は次画面があります。「決定ボタン」で次画面へ移動します。
○前画面に戻る場合は、カーソルを「戻る」へ移動させ「決定ボタン」を押します。
○設定項目は、変更した時点で反映されます。画面を見ながら操作してください。

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。



○フォーカス調整－－－－フォーカスゲージ画面を表示させます。

○レンズ －－－－－－－－光量調整機能を選択します。

○露光 －－－－－－－－明るさについて設定します。

○逆光補正－－－－－－－逆光補正機能を調整します。

○デイ＆ナイト－－－－昼夜の切替について設定します。

○ホワイトバランス －－－映像の色味の調整を行います。

○デジタルノイズ除去－－映像のノイズ除去機能を設定します。

○イメージ－－－－－－－映像の表示について調整します。

○モーション －－－－－－動体検知機能の設定をします。

○システム－－－－－－－カメラのシステム設定を行います。

○終了 －－－－－－－－メニュー設定を終了します。

5-2　フォーカス調整

フォーカス調整ゲージを表示して、ピントを調整します。

「フォーカス調整」を「オン」に選択すると、画面右下にゲージが表示されます。
画角調整の際にフォーカス (映像のピント）があっているかどうかを表しています。
ずれている場合は、ゲージが二重に表示されるため、ゲージが重なるようにピント調整を行います。
調整がすみましたら、「オフ」に切り替えゲージを非表示状態にします。
※ゲージはあくまで大まかな目安として参照してください。撮影箇所のピント調整は目測で行います。
※蛍光灯や反射光などの光源が撮影範囲に含まれる場合、またはカメラ間近に映り込みのある場合は、ゲージはピントがずれた状態と表示する場合もあります。この場合は主に撮影したい箇所のピントを優先してください。

5-3　レンズ

自動光量制御（ALC）と電子光量制御（ELC）を選択します。
通常は「自動光量制御」で使用します。「決定ボタン」を押し、次画面へ移動します。

INDOOR – – – – – 屋内使用時に選択します。

OUTDOOR – – – – 屋外使用時に選択します。

ぼやけ補正　– – – – 映像のぼやけが気になる場合に選択します。映像によっては補正が適応しない場合もあります。

5-4　露光

明るさやシャッタースピードを調整します。
「決定ボタン」を押し、次画面へ移動して各項目を設定します。

明るさ – – – – – – – 画面全体の明るさを「0（暗い）～ 20（明るい)」の間で調整します。

シャッタースピード – – – – – シャッタースピードを「オート」/「マニュアル（固定)」/「FLICKER」から選択します。

- オート　：自動的に調整します。
- マニュアル　：シャッタースピードを固定します。「1/30 ～ 1/60000」の間で選択します。
- FLICKER　：蛍光灯のフリッカ（50Hz 地域使用時）を低減します。

デジタルスローシャッター – – – – – – 低照度時のスローシャッター速度を、「オフ /x2 ～ x8」の間で選択します。
※スローシャッター時には、動体に残像が出る場合があります。

オートゲインコントロール – – – – オートゲインコントロールの設定数値を「0（低）～ 20（高）に設定します。

5-5　逆光補正

逆光に対する補正を調整します。

撮影場所が逆光状態になっている場合、「オフ / ハイライト補正（次画面）/ バックライト補正（次画面）/WDR（次画面）」から選択します。次画面のある項目は「決定ボタン」で移動します。

ハイライト補正ー ー ー光源など光の強い部分を黒く塗りつぶした状態で表示します。

レベル　：塗りつぶし範囲を「0（広い）～ 20（狭い）」の間で調整します。狭く設定すると、光源部分のみを塗りつぶします。

MODE　：補正機能が働く時間を「ALL DAY（常時）」/「NIGHT ONLY（夜間モード時のみ）」から選択します。

バックライト補正ー ー ー逆光が強い場合に、背景の光源を抑制し手前の映像がよく見えるよう設定します。

次画面では抑制する光源の位置に補正エリアを設定し、適切に補正します。

※補正エリアは画面の「補正カーソル」で囲うことで設定されます。
エリアは位置とサイズが調整できます。

※調整は「UP/DOWN ボタン」で操作する項目を選択し、「L/R ボタン」で数値を変更して設定します。

水平位置　：カーソルの位置を左右に移動します。
「0 ～ 20」の間で水平位置を設定します。

垂直位置　：カーソルの位置を上下に移動します。
「0 ～ 20」の間で垂直位置を設定します。

水平サイズ：カーソルの水平サイズを変更します。
「0 ～ 20」の間で横幅を設定します。

垂直サイズ：カーソルの垂直サイズを変更します。
「0 ～ 20」の間で縦幅を設定します。

WDR ー ー ー ー ー ー ー WDR 機能を有効にする場合に選択します。

次画面では WDR 機能の強度を「低 / 中 / 高」から選択します。

5-6　デイ&ナイト

昼 / 夜のモード切替について設定します。
「決定ボタン」を押し、次画面へ移動します。

モード－－－－－－－－デイナイト機能のモードを切り替えます。「L/R ボタン」で変更します。
オート　：設定値に従い自動的にモードを切り替えます。
カラー　：常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照度モードで稼働します。
モノクロ：常にモノクロモードで稼働します。
外部　　：使用しません。

IR LED －－－－－－－通常は「ON」で使用します。赤外線 LED 機能を ON/OFF 切換します。

切替感度 －－－－－－－デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「0（低）～ 20（高）」に切り替えます。

EXTERN S/W－－－－使用しません。

AGC しきい値 －－－－AGC 機能が有効となる位置を「0（低）～ 20（高）」に設定します。

AGC マージン －－－－AGC 機能が有効となる前後の余白について「0（狭）～ 20（広）」に設定します。

切替待機時間 －－－－デイモードからナイトモードに切替わるまでの時間を「低（速い）～高（遅い）」に設定します。

5-7　ホワイトバランス

映像の色みについて調整します。
初期値「オート」での使用を推奨します。水銀灯や特殊な光源を使用している環境では、項目を変更するなど設定して環境に応じた映像に設定してください。
オート－－－－－－－オートでの使用を推奨します。

AUTOEXT －－－－－使用しません。

ワンプッシュ －－－－「決定ボタン」を押し続けている間の映像でホワイトバランスを設定します。ボタンを離した瞬間の設定を保存します。

マニュアル －－－－－「決定ボタン」を押して次画面へ移動します。色味のレベルなどを調整します。
KELVIN：色温度を「低（青め）/ 中（標準）/ 高（赤め）」から選択します。
赤レベル：赤みの色を調整します。
青レベル：青みの色を調整します。

5-8　デジタルノイズ除去

映像内のざらつき（ノイズ）を補正します。
　夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。
　設定は、除去機能「オフ　/　低　/　中　/　高」の中から選択します。

5-9　イメージ

カメラ映像の表示方法について調整します。
　「決定ボタン」を押して次画面に移動して設定します。
　映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。

シャープネス－－－－－映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。
「0（ソフト）～5（標準）～10（強調）」の間で設定します。

ガンマ－－－－－－－映像出力の明るさを補正します。
「0.45（明るい）～0.65（暗い）」の間で調整します。

彩度－－－－－－－－－映像の色の強さを調整します。
「0（白黒）～10(標準）～20（強調）」の間で調整します。

ミラー－－－－－－－－映像表示の左右方向を設定します。天井設置時を基準とします。
「オフ」で正位置、「オン」で左右反転します。

フリップ－－－－－－－映像表示の上下方向を設定します。天井設置時を基準とします。
「オフ」で正位置、「オン」で上下反転します。
※壁面取付など、設置位置にあわせて操作してください。

デジタルズーム－－－－現在の映像を拡大します。撮影中の映像を引き伸ばすため、
「1.0x～8.0x」までの間で設定できます。
設定した数値で撮影を継続します。

ACE －－－－－－－－映像の明暗差均等にするよう調整します。
「オフ（標準）　/　低　/　中　/　高」から選択します。

曇り除去－－－－－－－通常は使用しませんが、霧がかった状態になりやすい環境の場合に操作します。
明暗差を強くし、視界不良を軽減します。「オン」の設定では、次画面で補正
の強さを「0～100」に調整できます。

シェーディング－－－－通常は使用しません。

プライバシー－－－－表示させたくない部分をマスキングします。「オン」を選択し、「決定ボタン」で次画面へ移動して設定します。

※初期値として設定されている 15 個のマスクを調整します。不要なマスクは非表示に設定し、必要数のみサイズや位置を設定します。

エリアナンバー：マスクは同時に 16 個表示できます。どのマスクを設定するかを選択します。「0 ～ 15」までのナンバーが振られており、初期値はすべて表示されています。

エリア表示：マスクの表示を「オン / オフ」を選択します。初期値はすべて表示されていますので、不要なマスクは「オフ」にして非表示にします。

水平位置　：マスクの水平位置を移動します。「0（左端）～ 60（右端）の間で設定します。

垂直位置　：マスクの垂直位置を移動します。「0（上端）～ 40（下端）の間で設定します。

水平サイズ：マスクの横幅を設定します。「0（非表示）～ 40（最大)」の間で設定します。

※最大でも画面横幅すべてをマスクできません。
マスクを複数使用してください。

垂直サイズ：マスクの縦幅を設定します。「0（非表示）～ 40（最大)」の間で設定します。

※最大で全画面をマスクできます。

Y　LEVEL　：マスクの色みを設定します。「0（黒み）～ 20（白み)」の間で設定します。

CR LEVEL　：マスクの色の赤みを設定します。「0 ～ 20」の間で設定します。

CB LEVEL　：マスクの色の青みを設定します。「0 ～ 20」の間で設定します。

※ Y/CR/CB レベルをそれぞれ調整してマスクの色を設定してください。

5-10　モーション

カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。
　動体検知（モーション）の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。
「決定ボタン」を押して次画面に移動し、感度や感知エリアを設定します。

感度　：検知感度を設定します。「0（高）～ 20（低）」の間で設定します。
※設定中の検知状態を確認する場合、「MOTION OSD」を「オン」に設定してから操作してください。

WINDOW T ：「MOTION OSD」を「オン」に設定した場合に、検知しないエリアを塗りつぶし、検知エリアのみを表示します。この塗りつぶしの濃さを設定します。
「0（透明）～ 6（濃い＝白く塗りつぶし）」から設定します。」

DET H-POS ：エリアの水平位置を移動します。「0（左端）～ 60（右端）の間で設定します。

DET V-POS ：エリアの垂直位置を移動します。「0（上端）～ 40（下端）の間で設定します。

DET H-SIZE　：エリアの横幅を設定します。「0（非表示）～ 60（最大）」の間で設定します。

DET H-SIZE　：マスクの縦幅を設定します。「0（非表示）～ 40（最大）」の間で設定します。

MOTION OSD ：設定中の検知状態を確認する場合に「オン」に設定します。検知のあったエリアは枠線で表示されます。
「オフ」の場合は、通常画面上では「MOVING!!!」と表示されます。

アラーム　：使用しません。

5-11　システム

カメラのシステム部分の設定を行います。
「決定ボタン」を押して次画面に移動して設定します。必要に応じて設定してください。
通信 ー ー ー ー ー ー ー 使用しません。

IMAGE RANGE　ー　ー 初期値で使用してください。

出力モードー ー ー ー ー1080P で使用してください。

MONITOR ー ー ー ー ー 初期値で使用してください。

フレームレート　ー ー ー 初期値で使用してください。

CVBS ー ー ー ー ー ーNTSC で使用してください。

言語 ー ー ー ー ー ー ー メニュー表示の言語を設定します。「JPN」で使用してください。

カラーバーー ー ー ー ー 使用しません。

リセットー ー ー ー ー ー 設定値を初期値に戻します。

保　証　書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
（修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります）

1.本保証書がない場合

2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、
　または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。

3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合

4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷

5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、
　外部に原因がある故障および損傷である場

6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

●保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。

●お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
（送料については弊社負担とさせていただきます）
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。

●弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。

●弊社ではセンドバック（先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する）方式でのみ、対応を行っております。

●修理費用については代理販売店や購入店を通しての対応となります。

⚠ 注意

■電源は家庭用AC100V（50Hz/60Hz）のコンセント以外で使用しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。

■必ず付属のACアダプターを使用してください。

■ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。

■ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

■万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。

■動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。

■本器を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。

■長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。

■落雷の恐れがある場合は、すみやかに本器を停止させ、コンセントからACアダプターを抜いてください。（停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。

■本器を次のような場所での使用や保管はしないでください。
●直射日光のあたる場所　●特に高温低温になる場所　●温度変化の激しい場所
●振動の多い場所　●油煙、湯気、湿気があたる場所　●静電気が多く発生する場所
●強い磁気や電磁波が発生する装置（発電機やアンプ）が近くにある場所
●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所

■本器を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。

■金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。

⚠ 録画機についての注意

■湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■本器の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。

■3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。

■主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません（消耗品扱いとなります）。
次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
●衝撃、振動をあたえないでください。　●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
●推奨環境:周辺温度25℃以下　●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を推奨します。
●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。

■本器の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

●本器の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行行為などの要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。

●本器のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがありす。

●ハードウェア、ソフトウェア（ファームウェア）、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。

●ソフトウェア（ファームウェア）、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。

●一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要となります。

●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。
このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。

●公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

●本器を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

●本器及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

●お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。

●お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失）につきましては、弊社では一切責任を負いません。

●製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

製品保証書

※保証期間		ご購入日　　年　　月　　日　より **1 年間**
製品型番		**NS-HD56MPX**
※製造番号 シリアル NO.		
お客様 連絡先	お名前	
	ご住所	
ご購入 代理店様 所在地		

株式会社ＮＳＫ
〒461-0043 名古屋市東区大幸 1 丁目 10-15
TEL:0570-666-797　FAX：052-726-5297
電話受付：月～金曜日、9：00 ～ 12：00
13：00 ～ 18：00
※祝祭日、弊社指定休業日を除く
弊社 HP：http://www.n-sk.jp
お問合せ Mail：hp@nsk-sec.co.jp